

# ゆんたく（言語室だよ）

2016年夏号  
発行 太田川病院言語室



## 口腔ケアを始めよう



口腔ケアは虫歯や歯周病の予防だけでなく、全身の健康を守るために必要なことです。口腔ケアを行うことで肺炎の予防や嚥下機能の維持改善に結びつくこともあります。口腔ケアは、身体機能の低下などにより自分自身でのケアが十分に行えない、また摂食嚥下障害など何らかの口腔機能の低下を生じているため口腔清掃だけでなく口腔機能の維持改善を目的としたケアが必要としている人などが主な対象となります。

口腔ケアを始める前に

まずはお口の中を確認しましょう！！

意識が低下している人や認知機能が低下している人は歯にもものが当たっただけで噛むことがありますので注意が必要です。

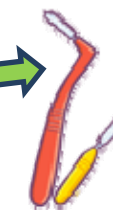
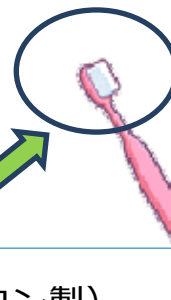


ここでは主に介助が必要な方に使用する道具を中心にしています。高齢者や認知症、意識障害がある方に使用する際には誤って道具を噛んでしまうことや飲み込んでしまうことがあります。ケアする方の状態にあわせて使用する時には十分注意し、保管時も手の届かないところに置くなどの工夫が必要なこともあります。

## 口腔ケアに使用する道具



- ①歯ブラシ・・・ヘッドが小さめ、毛はやわらかいもの（ナイロン製）
- ②スポンジブラシ・・・軸がしっかりしているもの、基本的に使い捨て
- ③歯間ブラシ・・・細めのもの（歯科で使用方法の指導を受けた方がよい）
- ④洗口液・・・ノンアルコールのもの、保湿成分が入っているものもある
- ⑤口内保湿剤・・・ジェル状になっており口腔乾燥がある場合に使用しやすい
- ⑦ガーゼ・・・やわらかいもの、スポンジブラシの水分を拭き取ったり口腔内の汚れを取る時などに使用
- ⑧コップ・・・プラスチック製



口腔ケアを行うことで口腔感覚の低下や口腔乾燥なども予防することができます。食べるためや話すためのお口をつくっていきましょう。